



あひるぐみだより

2022年度 1月号

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園



新年明けましておめでとうございます。今年度も残り三ヶ月となりました。子どもたちが自分でできることや、やりたいという気持ちを見守りながら応援し、できるようになったことを一緒に喜び、進級に向けて期待が高まるように子どもたちと楽しく過ごしていきたいと思えます。今年もよろしくお願いいたします。

子どもの姿

友だちのそばに行き同じ遊びをしたり、顔を見合わせて笑いあったり、「一緒に遊ぼう」と誘う姿が多く見られるようになってきました。テラスでマットを繋げて布団に見立てる姿や、箱積み木をパソコンのように置いておしごとごっこをする姿、タイヤをお風呂にして遊ぶなど、物を何かに見立てて子どもたちで考えて遊ぶ事が見られるようになりました。りす組のテラスにある、配管をジュースが出てくるものに見立て、コップを置いてジュースやスープをたくさん作って友だちや保育者に「〇〇ジュースです。どうぞ」と渡し「美味しい！」と、言うとニコニコと笑い嬉しそうな表情でした。

寒くなり、テラスに出るときに「寒いから上着を着ようね」と声をかけています。別の日にテラスに出ようとしたときに子どもたちから「今日は寒い？」「これ着るの？」と保育者に聞く姿が見られるようになり、上着を着る習慣が身についてきた様子です。自分の上着を探し、「あった」と保育者のところに持ってくると「やって」と言い、「ここから手を入れようね」と、保育者と一緒に行いながら上着の着方を伝えています。



クリスマス制作



緑色と赤色の丸の画用紙に丸シールを貼ったり、花紙をくしゃくしゃに丸めてボンドで貼ったりしました。キラキラやカラフルな色のシールを手にとると「キラキラしているよ」「かわいいね」と言いながら貼っていました。好きな色の花紙を指さしながら「これが良い！」と言い、両手でくしゃくしゃになった紙をボンドにつけて貼りました。完成すると「見てみて、できたよ」と嬉しそうに友だちや保育者に見せていた子どもたちでした。



お散歩



生麦公園にお散歩に行きました。公園に着くと地面にたくさん落ちていたイチョウの葉。大小様々な葉っぱを両手に取ると「見て、大きい」「たくさんあったよ」。見つけた葉っぱや石をベンチに並べて「いらっしゃいませ」とお店屋さんになりきり、お客さんが来ると「どうぞ」と渡して遊んでいました。隣にある小学校が気になり柵につかまりお兄さん、お姉さんをじっと見つめる姿や、タッチをしてもらおうと嬉しそうな表情をしていました。